



▲美術館正面玄関の陶板



▲高浜高校では10年間程非常勤講師を務めたという



▲鬼のみちの各所にある道標



▲碧南警察署
新築の際に製作



▲春日神社神楽殿



まちのなかの書

井野吟紅さん(書道家)

“撮っておき” の たかはま

【第48回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、
有形・無形を問わず、
高浜市の日常の暮らしの中にある
とっておきの「お宝」を紹介します。

鬼のみちを歩くと、優しく手招きをしてくれているかのような筆文字の道しるべに気づく。瓦の意匠に似合い、散策道全体の「和」の雰囲気強く印象づける。この「書」は、市内在住の書道家・井野吟紅さん(春日町)の手によるものだ。

井野吟紅さんは高校時代に出逢った書道教諭の戸田提山と、その勧めで手島右卿(文化功労者)にも師事。以後、独立書道展・日展・毎日書道展などで活躍している。また、まちの「お習字の先生」でもあり、約半世紀にわたり、たくさん子どもたちに書の魅力を伝えてきた。

鬼のみちだけではなく、かわら美術館の玄関に、県立高浜高校の正門にと、気づけばまちのあちこちに吟紅さんの作品がある。これらに込めた想いについて何うと「書の素晴らしさ、楽しさを知り、勉強し続けてこれたことに感謝致しております。師匠から「さいかいもくよく斎戒沐浴をして書かせてもらいなさい」と言われ、一つひとつに心を込めて書かせていただきました。」と語ってくれた。優しい印象の文字の背後にある厳しさも垣間見たような気がした。

パソコンの便利さに、最近自分の手で文字を書いていないという方も多いただろう。この季節だからこそ、久しぶりに墨をすり、香りにふれてみては？

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください！(P.26・27)

広報 たかはま

早期配布にご協力ください。

編集・発行／高浜市役所総合政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

http://www.city.takahama.lg.jp/

電子メール info@city.takahama.lg.jp



VEGETABLE OIL INK 広報たかはまは植物油インキを使用しています。